平成　　年度 技術士第二次試験 模擬答案用紙

受験番号	
問題番号	Ⅱ－１－

技術部門	部門
選択科目	
専門とする事項	

※

○受験番号，問題番号，技術部門，選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。
○解答欄の記入は，１マスにつき１文字とすること。（英数字及び図表を除く。）

（１）ＢＣＰついて

ＢＣＰ（事業継続計画）とは、企業が地震、水害など自然模災害や、火災など、緊急事態に遭遇した場合において、事業の継続あるいは早期復旧を遂行するために策定される計画である。

ＢＣＰ策定では、まず事業の継続障害となる事態を洗い出し、それぞれの影響を分析する。それから、事業継続あるいは早期復旧するためのマニュアルを作成し、全社的に周知、共有しておく。そして、定期的な訓練を行い、緊急事態に備えることが重要である。

（２）ＩＳＭＳついて

ＩＳＭＳ（情報セキュリティマネジメントシステム）とは、企業や組織が情報セキュリティを確保するため、人的、物理的、技術的、組織的な対策を含む、組織的な取組みのことである。

ＩＳＭＳでは、セキュリティに対する取り組みを第第三社が評価する、ＩＳＭＳ適合性評価制度がある。

（３）ＩＴＩＬついて

ＩＴＩＬとは、１９８０年代後半、英国政府機関が直面していたシステム運用の問題を解決するため、実際の効果のあったＩＴ業務プロセスをフレームワークとしてまとめた書籍である。

ＩＴＩＬは、あくまで業界のベストプラクティスをまとめたものである。実際の運用では、内部のプロセスや運用の手順書、マニュアルなどが必要になる。

●裏面は使用しないで下さい。　●裏面に記載された解答は無効とします。　24 字×25 字